

# 自衛隊習志野演習場に 21トンの弾薬庫建設

## 募る住民不安に県は応えず

**質問** 県は防衛省に対し住民説明会の開催や周辺住民の不安を払拭できるだけのデータを要求するべきではないですか。

**答弁** 国の専管事項と認識している。国の責任で十分な安全対策が行われるべきと考える。 ※またしても「国の専管事項」で県は逃げの一手です。火薬



類取締法では、21トンの弾薬庫に対し470坪の保安距離が義務づけられています。ところが国は、今回建設する弾薬庫は10トンと11トンに分けて作るの、11トンの保安距離360坪で良いとしています。これは完全なまやかしです。弾薬庫はまとめて一カ所

# 県は緊急に未就職卒業生への施策展開を

**質問** 高校卒業後、就職を希望していても、今日の厳しい経済、雇用情勢の下、就職先がないという未就職卒業生の問題が深刻化しています。この問題への施策についてお答え下さい。また、他県では県で臨時職員として雇用するところもあります。千葉県では検討していますか。

**答弁** 国からおりている地域人材育成事業は若年者の就業に効果的と考えるが、民間での雇用が原則である。県での直接雇用は、地域人材育成事

業の実施見こみ等を勘案して検討する。 ※緊急雇用創出事業として国からの財源は来ているが、本当に仕事を探している人、生活が厳しい人のところに行き、かりと手が届くような施策展開がされているのか、県の本気度が問われています。

業の実施見こみ等を勘案して検討する。 ※緊急雇用創出事業として国からの財源は来ているが、本当に仕事を探している人、生活が厳しい人のところに行き、かりと手が届くような施策展開がされているのか、県の本気度が問われています。

**母子家庭の年収は213万円** (06年全国母子世帯等調査) **一般世帯の564万円** (06年国民生活基礎調査) **の半分にも満たない収入です**

## 母子家庭の年収は213万円

**質問** 今日、雇用情勢が極めて不安定になっていることから、非正規雇用の割合が高い母子家庭では、深刻な影響が心配されます。母子家庭への就業支援として、資格取得のための訓練受講については受講中の収入保障をすべきと考えますが、お答え下さい。受講のため収入が減るというところで生活に響くという現実があります。

**答弁** 国生活保障の給付金については、今後の検討課題。 ※千葉県は母子家庭への支援策が遅れているといわざるを得ません。2009年度からようやく講習会の受講料が無料になりましたが、さらに時間もなく、経済的にも苦しい母子家庭にしっかりと手の届く就業支援策をめざしたいと思います。

# 学校図書館に専任司書の配置を

**質問** 今年は国民読書年。学校図書館の充実のためには専任の司書を配置することが必要です。学校図書館法で決められているとおり、確かに県内の公立小中高、特別支援学校の12学級以上の学校には司書教諭が100%配置され

内の組織的協力体制の確立、地域のボランティアによる読書活動支援、公立図書館との連携などを通じ、学校図書館の機能の充実を図る。 ※質問したことに答えてくれないうことは、専任の司書について県教育委員会は全く消極的ということ。本気で子どもたちに良い読書環境を作る気はないようです。

# 東葛地域に

## 重症心身障がい児施設を

重症心身障がい児施設は児童福祉法第43条の4で「重症心身障がい児施設は重度の知的障がいと重度の肢体不自由が重複している児童を入所させて、これを保護するとともに治療及び日常生活の指導をすることを目的とする施設とする」とあります。医療と看護も必要とするので、病院機能が必要となります。 **質問** 第4次千葉県県障がい者計画で「重症心身障がい児施設については既存の施設が地域に偏在しているとともに絶対的に不足しているため、特に人口の多い東葛地域での施設整備が強く求められています」とあるように、家族にとつて長年の要望となっています。実現性についてお答え下さい。 **答弁** 現在、複数の法人が整備の意向を示している。県では6市と協力して、これらの法人が

計画で「重症心身障がい児施設については既存の施設が地域に偏在しているとともに絶対的に不足しているため、特に人口の多い東葛地域での施設整備が強く求められています」とあるように、家族にとつて長年の要望となっています。実現性についてお答え下さい。 ※栃木県の施設や、旭市にある聖母療育園を訪ね、入所されている方たちの施設での生活の様子、運営上のご苦労など直接お話を聞いてきました。今日、障がいがあっても地域で生きるといふ施策の方向ですが、重症心身障がい児者にとつて機能低下や、医療・看護の必要が増したり、家族の高齢化に直面したとき、必要な施設です。森田知事には、ぜひとも重症心身障がい児施設を訪ねていただきたい。

千葉県重症心身障がい児(者)施設分布図



**<催し物情報>**  
**金子勝さんが憲法と平和を熱く語ります**  
気鋭の論客、慶應大学教授の金子勝さんに、世界と日本の平和、憲法九条の意義について縦横に論じていただきます  
**5月15日(土)**  
午後6時開場 6時30分開始  
流山市生涯学習センター 多目的ホール  
資料代 500円/18歳以下は無料  
主催 九条の会・流山  
●前売りチケットは右まで 04-7140-7605 (阿部)